

田原隆様（元法務大臣）が亡くなりました。

衆議院議員（六期）を歴任

杵築市名誉市民で、元法務大臣の田原隆様が平成二十四年九月九日、亡くなりました。八十七歳でした。

田原様は、昭和二十四年に建設省（当時）に入省。九州地方建設局長などを経て、退官後の昭和五十四年、第三十五回衆議院議員総選挙で初当選。平成三年、法務大臣に就任。県北地域のインフラ整備の促進にも傾注され、国政から地方行政まで幅広く尽力。平成十六年に旧大田村名誉村民に推挙されました。

謹んで、ご冥福をお祈りいたします。



往時の田原隆様

田原様は大正十四年九月八日生まれ。旧大田村、小野の出身。九州大学工学部を卒業後、昭和二十四年、建設省（当時）に入省。九州地方建設局長などを歴任されました。

退官後の昭和五十四年十月、旧大分県第二区から出馬され、初当選。以後、平成八年九月まで連続六期、衆議院議員を務められました。この間、平成三年には宮澤内閣（当時）で法務大臣に任命され、国政にも大きく参画されました。

官僚として、また政治家として、国政と地方行政の両面から、九州北部地域のインフラ整備に尽力されました。「陸の孤島」と呼ばれた旧大田村も過去のものとなり、今では国東半島の交通の要衝として、その基盤を確立しています。

これらの功績を讃え、平成十六年十月に、大田村名誉村民に推挙されました。

葬儀は、九月十日に近親者のみで営まれており、お別れの会などは未定です（九月二十日現在）。

平成23年度 杵築市職員の給与状況を公表します

期末手当・勤勉手当の状況 ※平成24年4月1日現在

	6月期	12月期	合計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分

退職手当の状況 ※平成24年4月1日現在

	勤続年数	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.5月分	30.55月分	
勤続25年	33.5月分	41.34月分	
勤続35年	47.5月分	59.28月分	
最高限度額	59.28月分	59.28月分	

特別職の給料・報酬及び手当 ※平成24年4月1日現在

市長	779,000円	議長	410,000円
副市長	628,800円	副議長	360,000円
教育長	562,600円	議員	340,000円

	期末手当	6月期	12月期	合計
市長・副市長・教育長 議長・副議長・議員	1.225月分	1.375月分	2.60月分	

※三役については、平成24年1月1日より給料の減額を実施しており、減額後の額を計上。

部門別職員数 ※平成24年4月1日現在（教育長を含む） （ ）内の数字は昨年からの増減を表す。

部門	職員数	部門	職員数
一般行政	議会 4	特別行政	教育 64(+2)
	総務企画 83(-1)	公営企業等会計	水道 11(-1)
	税務 21		下水道 11
	民生 35(-13)		病院 137(+4)
	衛生 21(+1)		介護サービス事業等 51(+4)
	労働 1		
	農林水産 35(+1)		
	商工 7		
	土木 18	合計	499(-3)

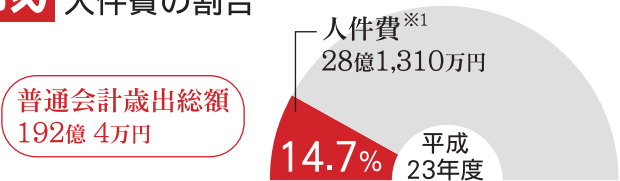
※1・給与費は、平成23年度決算額です。

※2・経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数をいうものです。

※3・杵築市給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

給与 ※広報用に、金額は千円単位を四捨五入しています。

歳出総額に占める人件費の割合



職員給与費の内訳



平均給料月額 332,300円
※一般行政職／平成24年4月1日現在

平均年齢 41歳8か月
※一般行政職／平成24年4月1日現在

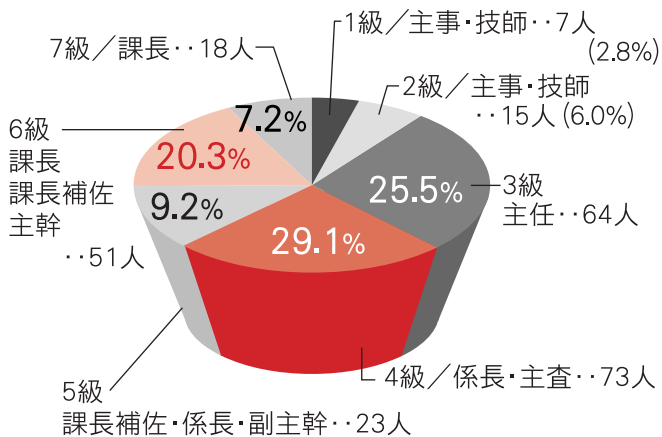
初任給額 大学卒・178,800円
高校卒・144,500円
※一般行政職／平成24年4月1日現在

経験年数別・学歴別平均給料月額 ※4

経験年数	10年	15年	20年
大学卒	265,700円	318,400円	360,900円
高校卒	220,300円	273,400円	326,700円

※一般行政職／平成24年4月1日現在

級別職員数の状況 ※5 ※一般行政職／平成24年4月1日現在



※1・人件費には、特別職に支給する給料、報酬などを含みます。

※2・職員手当には、退職手当、児童・子ども手当を含みません。